

平成20年度第11回理事会議事概要

日 時 : 平成21年2月27日(金) 16:00~16:30

場 所 : 森林総合研究所 特別会議室

出席者 :	理事長	鈴木 和 夫
	理事(企画・総務担当)	亀 井 俊 水
	理事(育種事業・森林バイオ担当)	田 野 岡 章
	理事(森林業務担当)	山 本 晶 三
	理事(農用地業務担当)	角 田 豊
	監事	林 良 興
	監事	木 下 紀 喜
	監事	山 崎 榮 一
	総括審議役	高 木 茂
	審議役	島 津 義 史
	企画部長	志 水 俊 夫
欠席者 :	理事(研究担当)	石 塚 和 裕
	理事(業務承継円滑化・適正化担当)	町 田 治 之
	総括審議役	山 口 正 三
	総務部長	松 本 芳 樹

1. 開会

2. 議事

(1) 平成20年度第3回研究所会議他日程について

(高木総括審議役) <資料1-1を説明>平成20年度第3回の研究所会議他日程については例年同様、3月中旬(11日～13日)の開催を予定している。異なる点は、昨年度は4月に開催していた育種推進評価会議を3月11日としたことや、12日の全体会議(研究所会議)の開始時間を繰り上げて13:15からとしたことなどである。

(鈴木理事長)

12日の全体会議においては、森林農地整備センターからの報告も議題の一つに加えられるたい。

(高木総括審議役)

その方向で調整したい。

(鈴木理事長)

本件については説明のあったとおり了承する。

(2) 監事監査報告について

(木下監事) <資料2-1を説明>平成20年度監事監査のうち、森林農地整備センターを除く分については、昨年7月4日付で理事長あてに提出した監査計画に基づいて監査を実施したので、その結果を報告する。対象課題は大きく二点であり、一つは重点課題2課題(アイa、アイb)についてそれぞれの課題の目標達成に向けた推進体制や推進状況が正しく行われているかどうかを監査した。もう一つは独法整理合理化計画において横断的措置として策定された「随意契約見直し計画」に関連して研究所における契約業務の実施状況について監査したものである。監査結果の具体的内容は資料の通りであるが、指摘としては①行政対応プロジェクトが様々な地域性に関わる課題が多いことに鑑み、その策定に当たっては支所等の位置づけ、活性化とも併せた検討をおこなうこと、②契約事務に関しては一者入札が多く見られることから、入札告示公告の方法の工夫など努力を図ること、③契約事務の適正化と効率化を図るためのマニュアルを作成するなど実施体制を整備することである。

(高木総括審議役)

補足すると、監事の指摘事項については、今後研究所としての対応方針案を策定し、第3回研究所会議において決定することとしている。

(鈴木理事長)

本件については説明のあったとおり了承する。

次回の第12回理事会は、3月30日(月)開催を予定する。

3. 閉会